４．手術患者における静脈血栓塞栓症の予防行為実施率

算式

【分子】　ガイドラインに沿った静脈血栓症の予防行為を行った患者数
（肺血栓塞栓症予防管理料算定件数（患者数））

【分母】　手術を受けた退院患者数

※分母除外項目
１．麻酔時間が45分未満の手術
２．局所麻酔のみの手術
３．同一入院中に2回以上手術

定義

手術を受けた入院患者のうち「肺血栓症及び深部静脈血栓症の診断、治療、予防に関するガイドライン」に沿った予防行為が実施された件数の割合

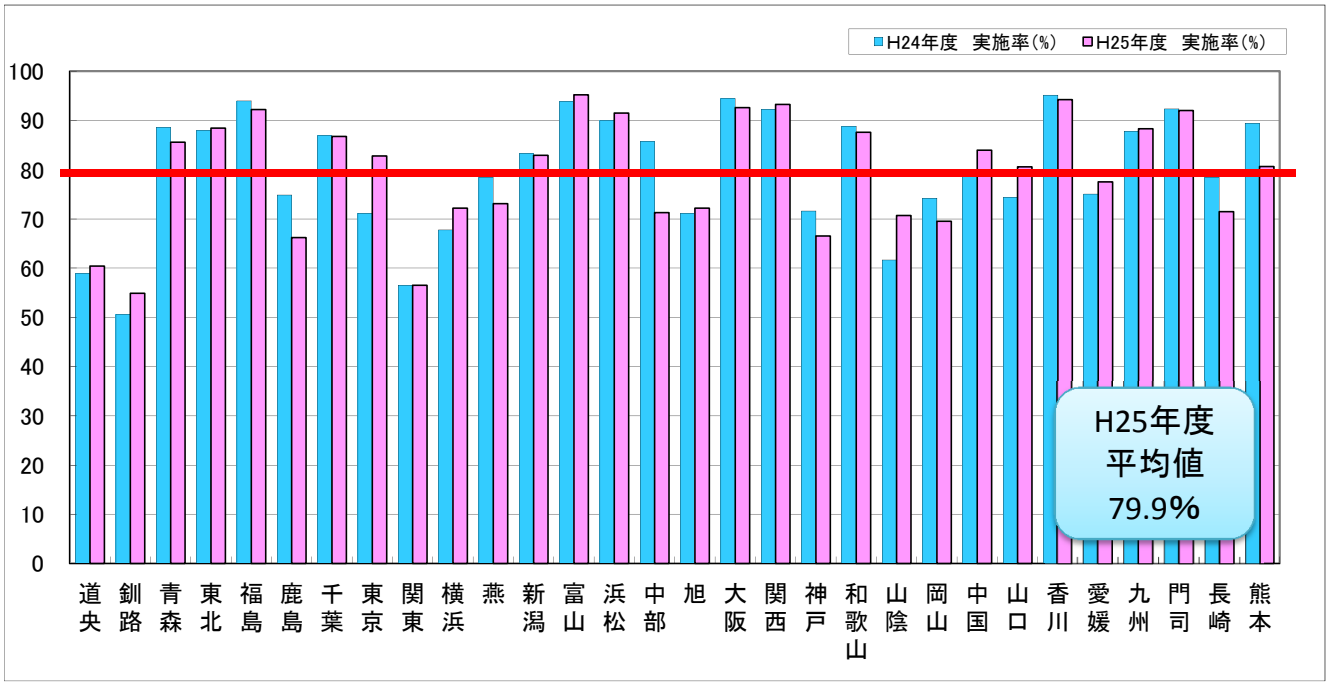
指標の解説

ＤＰＣデータより抽出

安全で質の高い医療の提供に関して、肺血栓症及び深部静脈血栓症の発生予防に対する取組について「肺血栓症及び深部静脈血栓症の診断、治療、予防に関するガイドライン」に沿った予防行為の実施割合から評価する。

実施率が高い場合には、肺血栓症及び深部静脈血栓症の発生率の低下に積極的に取り組んでいると評価できる。

4．手術患者における静脈血栓塞栓症の予防行為実施率



		H24年度			H25年度		
No	施設名	分母	分子	実施率(%)	分母	分子	実施率(%)
1	道央	416	245	58.9	589	356	60.4
2	釧路	1,479	747	50.5	1,554	853	54.9
3	青森	628	556	88.5	667	571	85.6
4	東北	2,097	1,845	88.0	2,103	1,860	88.4
5	福島	795	747	94.0	745	687	92.2
6	鹿島	346	259	74.9	145	96	66.2
7	千葉	1,459	1,268	86.9	1,522	1,320	86.7
8	東京	870	619	71.1	1,105	915	82.8
9	関東	2,633	1,488	56.5	2,796	1,580	56.5
10	横浜	2,813	1,906	67.8	2,765	1,996	72.2
11	燕	227	178	78.4	305	223	73.1
12	新潟	932	776	83.3	954	791	82.9
13	富山	537	504	93.9	582	554	95.2
14	浜松	754	678	89.9	773	707	91.5
15	中部	1,197	1,026	85.7	1,181	842	71.3
16	旭	593	422	71.2	604	436	72.2
17	大阪	2,730	2,577	94.4	2,850	2,639	92.6
18	関西	2,450	2,259	92.2	2,605	2,429	93.2
19	神戸	753	539	71.6	813	541	66.5
20	和歌山	1,600	1,421	88.8	1,517	1,329	87.6
21	山陰	1,051	648	61.7	1,020	721	70.7
22	岡山	958	711	74.2	1,285	893	69.5
23	中国	1,846	1,473	79.8	1,738	1,459	83.9
24	山口	1,208	898	74.3	1,281	1,032	80.6
25	香川	2,137	2,033	95.1	2,044	1,926	94.2
26	愛媛	797	598	75.0	619	480	77.5
27	九州	1,832	1,608	87.8	1,792	1,583	88.3
28	門司	221	204	92.3	237	218	92.0
29	長崎	1,655	1,298	78.4	1,735	1,240	71.5
30	熊本	1,434	1,282	89.4	1,410	1,137	80.6
合計		38,448	30,813	80.1	39,336	31,414	79.9
平均	500床以上	2,320	1,850	79.7	2,383	1,891	79.3
	400床以上	1,487	1,166	78.4	1,607	1,312	81.6
	300床以上	975	802	82.3	985	783	79.5
	300床未満	489	371	75.8	401	308	76.6